

## 「第19回森林を考える岡山県民のつどい」に参加しました

国立研究開発法人 森林研究・整備機構  
森林整備センター 中国四国整備局

中国四国整備局（岡山県岡山市）は、平成30年10月27日（土）に、岡山県津山市のグリーンヒルズ津山において開催された「第19回森林を考える岡山県民のつどい（主催：森林を考える岡山県民のつどい実行委員会）」に参加しました。

このイベントは、森林の保全や美しい森づくりを推進するとともに、林業の振興と地域材の需要拡大を図ることを目的として毎年この時期に開催されているもので、今年で19回目となります。当日はブルーベリーの苗木の無料配付や木工教室、地域特産品の販売等、多彩な企画が行われ、林業関係者や多くの家族連れなどを含む約2,500人の来場者がありました。



＜木へんのつく漢字あてクイズのコーナー＞

中国四国整備局では、森林総合研究所林木育種センター関西育種場との共同ブースで「管内水源林のパネル展示」「まつぼっくり・どんぐり工作」「木へんのつく漢字クイズ」「丸太切り体験&コースター作り」を出展するなかで、参加者にはパンフレット等を配付し、水源林造成事業のPRを行いました。

当日は、ときおり小雨がぱらつくものの好天に恵まれ、ブースには家族連れなどたくさんの方が来場されました。特にまつぼっくり・どんぐり工作コーナーは盛況で、老若男女問わず多くの方に参加していただき、自然の素材に触れながらの工作は、森林がより身近に感じられる良い機会になった様子でした。

中国四国整備局は、今後もこのようなイベントを通して、地域の皆様に水源林造成事業への理解を深めていただくための取り組みを行ってまいります。



＜丸太切りコーナー＞



＜まつぼっくり・どんぐり工作コーナー＞